

「夏季休業を迎えるにあたって」

校長 池原 智宏

1学期始業式・入学式から夏季休業までは、新型コロナウイルス感染症との闘いの中で、学校祭という大きい行事が無事に終わり、円滑に教育活動を推進することができました。生徒は、全体的に落ち着いており、指導上の問題もなく、とても良い状態にあると思います。このことは、生徒の頑張り先生方の熱心な指導、そして保護者・地域の皆さまの御協力と御支援がうまく噛み合った結果が表れたものと思っています。これまでの主な行事と教育活動を振り返ってみますと、5月末に行われた高体連名寄支部大会では、バドミントン部が参加し、ダブルス・シングルスともに1勝をあげる活躍を見せました。また、高文連道北支部大会において軽音楽部が2位に入り、5月末に行われた全道大会に出場しました。ただ、高文連については新型コロナウイルス感染症対策のためビデオ審査に変更されたことは、残念でなりません。今年度の本校生作品展「木の手づくり展」は、当初予定していた日程を変更して、旭川市では、7月3日(土)～7月4日(日)で行われ、沢山の来場者が来られました。お忙しい中、展示会のお手伝いいただいた保護者の皆さまには、大変感謝しております。ありがとうございました。また、札幌市では、7月23日(金)～7月25日(日)で行う予定になっています。今年も生徒のお手伝いをお願いできず、非常に残念ですが、卒業生や在校生の作品を見ていただける機会としては、大変有意義な作品展覧会になると思います。

次に夏季休業前を飾る「おと高祭」では、2年ぶりに2日日程で行われました。残念ながら、保護者を含めた学校の外からの一般公開はできませんでしたが、本校の特色を生かした内容ある充実した学校祭となりました。生徒会役員が一生懸命企画した内容を生徒全体が積極的に取り組み、すばらしいものとなりました。来年度は是非、保護者の皆さま、村の方々に直接見て頂きたいと切に願っています。

さて、夏季休業を迎えるに当たり、保護者の皆さま、生徒諸君にお願いがあります。まだ、収束が見通せない新型コロナウイルス感染症ですが、あらためて「新しい生活様式」を維持し

ていただきたいと思います。感染予防と健康管理についての御協力をお願い致します。最後に、夏季休業は、心身をリフレッシュするよい機会です。自ら課題をもち積極的に取り組み充実した生活を過ごして欲しいと思います。なお、3年生にとっては、進路決定に取り組みなければならない重要な期間であります。どうか、家族での話し合いを十分にされますとともに、準備学習等に全力をあげて頑張ってくださいと思います。

1学年担任より 河野 行宏

GWが明けてから2ヶ月半が経ちました。宿泊研修の中止は残念でしたが、その後、前期中間考査や学校祭など、大忙しの日々だったのでないでしょうか。特に、学校祭では全員が持てる力を全て出し切るくらいに頑張っていました。クラス演劇では、完成度の高い劇を制作することができ、先輩方や先生方、そして自分達自身も驚いたことだと思います。係活動の美術・工芸品制作、有志の発表にも真剣に取り組み、行事成功にむけて全力で取り組む姿勢が見られ、とても頼もしく感じました。皆さん、ヘトヘトの状態でお家に帰っていることだと思います。まずは疲労やストレスなどを癒やしてほしいなと思います。そして宿題や制作などもありますので、無理のないペースで取り組んでもらいたいなと思います。高校であった出来事、思ったことなどを親御さんにも話してあげてくださいね。皆さんが元気に音威子府に帰ってくることを願っています。

2学年担任より 杉浦 誠耶

GWが明け、夏休みまでの登校日が長いと思いましたが、中間考査、学校祭準備、高文連にむけた準備など、様々なことがあり、それぞれが忙しい中、瞬く間に月日が過ぎていきました。そんな中、頼れる先輩として後輩と関わり、成長していく姿も見せてくれました。今度は自分自身のための成長をしてほしいと思っています。夏休みが明けたら期末考査、デザインスクール、高文連と、行事が盛りだくさんです。それぞれの行事の中で自分の力を伸ばし、様々な発見をすることで自分の可能性を広げて欲しいです。夏休みにゆっくりし、リラックスすることも大切ですが、自分の進路を考える良い機会だとも思いますので、先のことも見据え、自分の進路を考えたり、新しいことにチャレンジしたりと、有意義な休暇にしましょう！

3学年担任より 近江 建心

3年生にとって最後の高校生活も夏休みまで来ました。新型コロナウイルスの影響は依然として大きく、修学旅行も中止となり辛い思いをさせていただきましたが、4月から最高学年として後輩のよき手本として立派に過ごしてくれています。授業の取り組みや部活動での制作活動、進路に向けた準備や学校祭準備期間と本番での姿など、様々な場面で3年生の成長を感じる日々ですが、まだまだ飛躍できます。ここまでを振りかえりつつ、計画をしっかりと立て、充実した夏休みにしましょう。

夏休み中は三者懇談、就職組の希望先の決定、AO エントリーや学校見学、進学相談など様々な動きがあります。やってきてもらわなければならないことも数多くあります。出願に必要な情報、書類と今後の進路スケジュールの確認を保護者の方と一緒にしましょう。夏休みが明けてから、焦って取り組むことのないように入念な準備をしてください。

夏休みが明けると、いよいよ卒業までのカウントダウンが始まります。残された時間を意識しながら、1日1日を大切にしてください。

できごと

《美術系進路ガイダンス(1年)》

7月5日(月)、1年生を対象に美術系進路ガイダンスを実施しました。札幌武蔵野美術学院の先生方に来校していただき、美術に関わる適性診断や、美術系の大学へ入学するための学習方法などが教えていただきました。今後の進路活動に活かしてほしいと思います。



《木の手づくり展旭川》

7月3日・4日に旭川デザインギャラリーにて、第18回の手づくり展を開催しました。連日、沢山の方に来場していただき、生徒の作品の完成度に驚き、感動していました。中学生も沢山見に来てくれました。来年以降の入学が楽しみになりました。



《学校祭》

7月15日(木)16日(金)、学校祭が行われました。昨年度に引き続き、感染症対策のため一般公開はできませんでしたが、生徒、教

職員で熱い2日間を過ごしました。初日の舞台発表、2日目の有志発表、本来は寮歓迎でおこう予定だった1、2年生のスペシャル発表、軽音部発表、そして準備から当日運営まで、一生懸命学校祭を作り上げ、盛り上げてくれた生徒会による企画などを行いました。来年は是非、保護者の皆さまに見ていただけることを願っております。



行事

7月30日～8月1日	総文祭(和歌山)
8月 11日～13日	学校閉庁日
16日	全校集会
18日～20日	高文連美術支部大会
9月 1日～3日	前期末考査
7日～9日	デザインスクール(2年)
9月中	強歩記録会
10月 1日	前期終業式
11日	後期始業式

**子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ**

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・シブナド
家庭教育に関する悩みなどを相談してください。

●電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来庁相談
(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話番号で予約ください。

センターのWebページに「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL: <http://www.dokyoai.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>